

交野市教委ニュース

第45号 (平成28年8月30日発行)

交野市立中学校生徒会執行部交流会2016

今年も市立の4つの中学校の生徒会執行部交流会が8月26日(金)に開催されました。今年の交流会のテーマは、「交野市内中学校生徒のケータイ、スマホ、インターネットについての実情、実態」です。各中学校でのインターネット等に関するアンケート結果を分析し、啓発動画をつくらうという取り組みです。

残暑厳しい中でしたが、午前中の授業を終え、各校の生徒が昼食を一緒にとり、その際に自己紹介などのアイスブレイクを行うなど、今年にはこれまではなかった交流会のスタートとなり、お互い溶け込みやすかったのではないかと思います。

第一部 (アンケートから読み取れる課題を分析します)



第一部は、四つの中学校の生徒会混合のグループをつくり、その中で、アンケート結果の分析や各グループどんな啓発動画をつくるか内容の検討です。アンケートから見える課題や動画の内容をグループごとに発表し、その後は、いよいよビデオ撮影です。

第二部 (いよいよ啓発ビデオづくり開始です)



4つのグループ、それぞれ工夫を凝らしました。今話題のゲームについての注意、家計への負担、トラブルに巻き込まれないための心得、そして健康面への影響など、短時間で案を練ったとは思えない内容のビデオができあがりました。

熊本地震への募金活動を生徒会が中心となって4月末に行い、小学校1校の募金も含め、5月には43万円あまりとビデオレターを黒田市長から被災地の熊本県南阿蘇村にお渡しすることができました。先日、南阿蘇村の小学校からお礼のビデオレターを市内の小学校と中学校にいただきました。今年からは、18歳から選挙で投票できますが、社会問題や災害など、社会のできごとに対する意識がよりよい公民としての意識を高めていくと考えます。

これからも、生徒会の活躍に期待します。